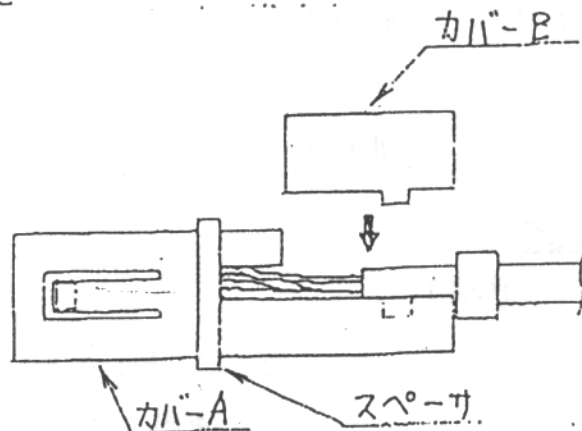


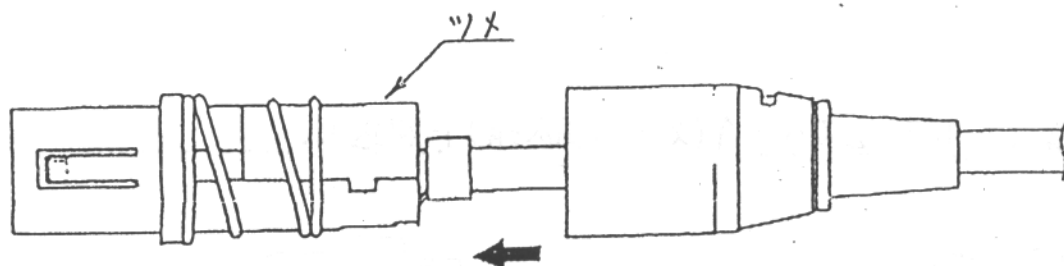
	6	1	5	4	3	2	1
1	△	変( )通( )割( )設通( )			△	変( )通( )割( )設通( )	
2	△	変( )通( )割( )設通( )			△	変( )通( )割( )設通( )	
3	△	変( )通( )割( )設通( )			△	変( )通( )割( )設通( )	

5 カバー-Bを組み込む

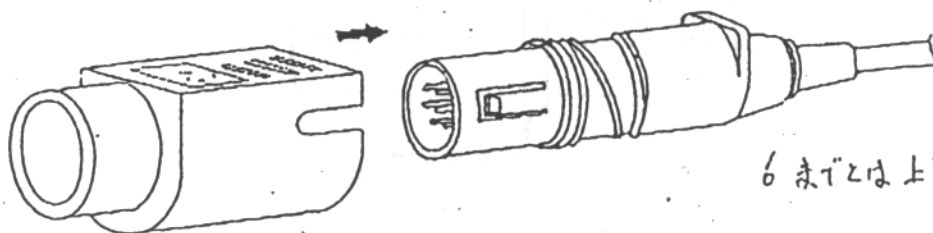


(P-1/2)<sup>2</sup>

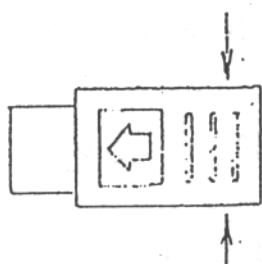
6 コイルバネ・キャップを組み込む。(カバー-Bのツメがキャップに引っかかるまで)



7 カップリングを組み込む。(向きを合わせて、途中、かなり引っかかるが、ぶつかると押し込む。)



6 までは上下が逆転して、まき



注) 左図の矢印の方向に力を入れて  
カップリングを多少変形させると  
多少入れやすくなる。

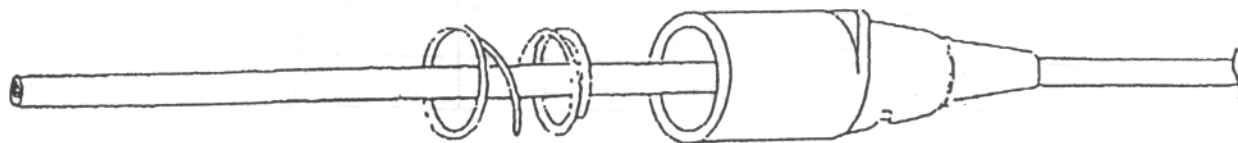
母号	名称または品番	数量	材質
1		1	
2		1	
3		1	
4		1	
5		1	
6		1	
7		1	
8		1	
9		1	
10		1	
11		1	
12		1	
13		1	
14		1	
15		1	
16		1	
17		1	
18		1	
19		1	
20		1	
21		1	
22		1	
23		1	
24		1	
25		1	
26		1	
27		1	
28		1	
29		1	
30		1	
31		1	
32		1	
33		1	
34		1	
35		1	
36		1	
37		1	
38		1	
39		1	
40		1	
41		1	
42		1	
43		1	
44		1	
45		1	
46		1	
47		1	
48		1	
49		1	
50		1	
51		1	
52		1	
53		1	
54		1	
55		1	
56		1	
57		1	
58		1	
59		1	
60		1	
61		1	
62		1	
63		1	
64		1	
65		1	
66		1	
67		1	
68		1	
69		1	
70		1	
71		1	
72		1	
73		1	
74		1	
75		1	
76		1	
77		1	
78		1	
79		1	
80		1	
81		1	
82		1	
83		1	
84		1	
85		1	
86		1	
87		1	
88		1	
89		1	
90		1	
91		1	
92		1	
93		1	
94		1	
95		1	
96		1	
97		1	
98		1	
99		1	
100		1	

TCF6100 フラワ

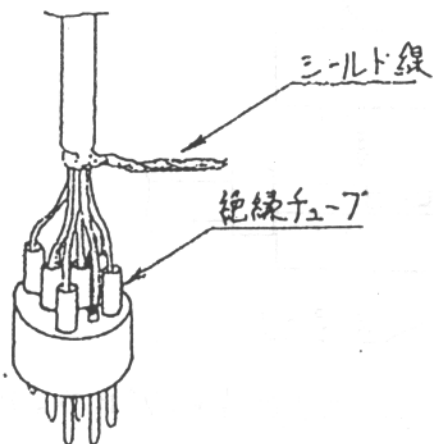
組立方

(p-1/2)

1. ケーブルにキャップ(フッ素組込済)・コイルバネを通す。



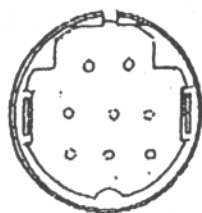
2. ケーブルの端末処理をして、ピンに半田付とする。



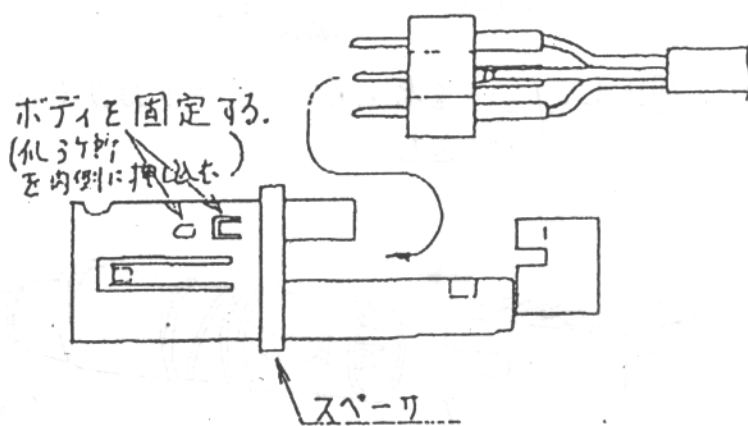
注) ピン No 3 と 5 には チューブを  
使用しない方がいい。

3. 結線したボディをカバーA(スパーリ組込済)に組込む。

向きを正しく

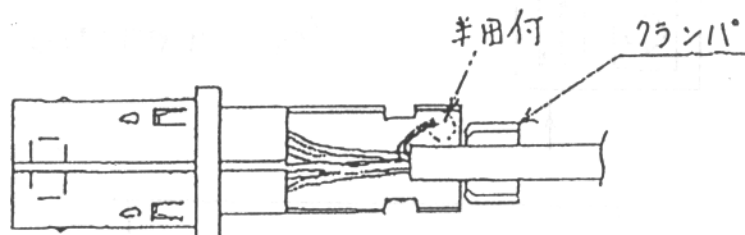


ボディを固定する。  
(ピン3と5を内側に押し込む)



スパーリ

4. シールド線をカバーAに半田付する。クランプをかしめる。



半田付

クランプ